

説明会での主な質問と回答
野川大沢調節池工事（その1）説明会

日時：平成29年6月27日（火）19：00～20：10

場所：大沢コミュニティ・センター

- Q1 ・地中部に構築される深さ25mの連壁により地下水の流れに影響はないのか？
・水位観測は、壁の設置により水位が上がる箇所と下がる箇所の2箇所で行うのか？
また、観測値は公表するのか？
・連壁による地下水の遮断に伴い地下水位が大きく変わるような想定外の事態になった際、住民に情報提供するのか？
- A1 ・現グラウンド面の1.5mから2m下に地下水面があります。周辺の観測井戸で地下水位を観測しながら影響等を把握していく予定です。
・14箇所です水位観測を行います。観測値の公表は考えておりません。
・井戸をお持ちの方は事前に把握しており、地下水位に大きな変動が出た場合にはお知らせさせていただく予定です。また、お申し出ていただければ対応を検討していきたいと考えております。
- Q2 ・振動・騒音の値を住民は常時もしくは有事に確認できるのか？
- A2 ・施工にあたり騒音振動調査を行います。使用する機械は、原則、低振動・低騒音型のものを使い、一部認定を受けていない機械も使いますが環境確保条例の基準をクリアしているデータを確認しております。施工時には振動・騒音調査を行い、基準値以下になっているか確認しながら工事を進めて参ります。
なお、測定データの波形の種類により振動・騒音レベルを決定する必要もあり、現地での表示は考えておりません。
- Q3 ・家屋事後調査はいつ頃行うのか。また、家屋調査は何回行うのか？
- A3 ・大部分の事後調査は、グラウンドを約3m掘下げるその2工事のあとに行います。但し、その2工事後にポンプ施設を設置する箇所の周辺は、施設工事後に行います。調査回数は、事前1回、事後1回を考えております。
- Q4 ・高さ3mの仮囲い柵は、準備工事の時の仮囲いに比べ高く圧迫感があるが、準備工事に比べ高いのはなぜか。また、照り返しなどを考慮するのか？
- A4 ・今回設置する仮囲い柵は、今後の工事でもそのまま使用する為、長期間の設置に耐えることや、周辺への埃等飛散の影響を減らすことを目的とし、高さ3mとしました。柵の位置については、極力生垣より池側の斜面に設置することで、管理用通路の幅を狭めないようにする予定です。
詳細な仕様は現在検討中で、色についても銀色や白色など検討してまいります。

- Q5 ・誘導員を配置する大沢グラウンド通り以外で、通学時間帯や、通学路等の安全対策はどう考えているのか？
- ・調節池の北側の市道は幅が狭いので、TRD工事期間中警戒や通行止めをしないのか？
- A5 ・中学校の通学路に近接した箇所の仮囲い柵は、市道側でなく調節池側から施工し、既存の生垣より調節池側へ設置しますので、既存の歩道・車道空間を今と同じ状態でご利用いただけます。
- テニスコート横の仮囲い柵は、市道側からの施工となり、誘導員を適正に配置したうえで数日程度交通規制をさせていただき施工する予定です。
- ・TRD工事は市道側からではなく調節池側で施工します。TRD機械は高さが約11mで安定した構造となっております。また、クレーンは最大30mの高さとなりますが、アウトリガーを出し、敷き鉄板で養生して施工し、終了後はクレーンをたたみ7mぐらいの高さとなりますので、いずれも転倒の危険性は低いと考えております。
- Q6 ・(地面に鉋を打って、頭部変位を測量する)地盤変形調査のために民地の中にまた入ってくるのか？
- A6 ・できるだけ道路内で調査するように考えますが、場所によっては、個別に調整させていただいたうえで、民地内で観測させていただくこともあります。
- Q7 ・砂埃など粉塵対策するのか？
- A7 ・今回のTRD工法は粉塵が出にくいものと考えておりますが、十分に注意しながら工事を進めてまいります。
- Q8 ・現場事務所の場所はどこか？
- A8 ・三鷹市のグラウンド管理施設を借用し、事務所とする予定です。
- Q9 ・大沢グラウンド通りは路上駐車が多いので、工事期間中は違法駐車をなんとかして欲しい。
- A9 ・所轄の警察署に相談し対応したいと思います。
- Q10 ・周辺への影響の大きい工事の時期を事前に知りたいので、工事お知らせを頻繁にお願いしたい。事務所の方まで確認しに行くのは遠いので、住民が良く通る道路等に設置してほしい。
- A10 ・貴重なご意見としてお受けし、検討させていただきます。
(検討の結果、2箇所に週間工程表を掲示させていただくこととしました。)